

教育について

みなさま、こんにちは。
エンジェルウイングです。

”これからの教育ホントにそれでいいの？”
”2012 年以降、教育はどうなるのだろう？”
と感じています。

皆様は、どう思われますか？

.....

教育…と聞いたら、黙ってられない RoseMary でございます。
高1の息子と小3の娘と共に暮らすシングルマザーです。

これからの教育システムがどうなるかについては、明解なお答えをすることは出来かねますが、少なくとも変化していくことは確かだと思います。
何故なら、既に社会のシステムが変わりつつあるからです。
ただ、変化への恐れや抵抗も多々ある為、遅滞として進まないというのが現状でしょう。

わたくしは、学力偏重と学校教育の方法には、かねてから疑問を感じています。
学力より人間力！知識より体験し感じること！
とはいえ、人と同じでないと安心出来ないという処が人にはありますので、殆ど全員が大学進学する今の社会においては、不安を感じることは至極当然とも思います。

わたくし自身、学歴はありませんが、望む仕事を手に入れることが出来ておりますので、ちゃ〜んと導かれるのね！と妙に信頼しています。
「勉強は、いつでも出来るよ。ただ、今なら親がお金を出してくれます！」と、時々伝えておりますが(!)

education という言葉は、ラテン語の e-ducare が語源で、「引きだす・導く」という意味があるそうです。
つまり、「教える・育てる」という意味だけではないということです。

ですから、わたくしは、子ども達の本来の資質を導くことが教育であると考えています。

人には得手不得手があり、それは、その人のミッションともつながっているのですから、勉強が苦手な子に強いても…。

そして、彼らの資質を導く為には、彼らに力が内在していることを強く信じていること(=愛)がベースになります。

さて、翻って日々のわたくしは？と申しますと…。

まずは、我が子達が持っている本質を潰さないで伸ばしてやることを主眼に置いています。

(親として、我が子達に何を伝えたいかが明確なのです)

ですから、進路についても、情報や選択肢、助言は与えてやりますが、最終的に決めるのは、彼ら自身です。

たとえ、わたくしの眼から見て、「これってどうよ?!」と突っ込みを入れたいくなることがあっても、そこは彼らの力を信じていますから、必要があれば、そこから学び、ハンドルを切り直すでしょう…と達観しております。

(中略)

わたくしは、息子に高校で学問の習得よりも人との関わりや学ぶことの面白さを学び、自分の良さにもっともっと気づいてもらえればいいなと思っています。

今年半ば過ぎには、進路選択の話が始まります。

大学受験をするのか、働くのか、彼が毎日幸せでさえあってくれればいいと思いますから、すでに任せております。

(中略)

結局、彼らの人生は彼らのものであり、残念ながら親がコントロール出来るものではありません。

神様の如き、伝えることは伝え続けながら、温かく見守る

これが一番心安らかに親でいられるとわたくしは思います。

そして、親であるわたくし達が、幸せを感じつつ、イキイキと日々を暮らしている姿を見せていれば、大丈夫なのでは？とっております。

Love with gratitude,
RoseMary

.....

Sarenaです。

私の息子は11歳で小学生ですが、2012年には15歳、その後の進学するときには実際の世の中はどうなっているのか？！

まったく見当がつかないデス。

でも、私がひとつ思うのは、これからは、“愛と奉仕”の心こそが、人生を決めるのではないかと。

最近、ある先輩ママからこんな話を聞きました。

アメリカの大学生たちには、金融危機が重くのしかかっています。
なぜなら、今まで信じて疑わなかった金融界の崩壊により、就職先がなくなってしまったから。

文系で学び金融に就職する、という進路がなくなってしまったんですね。
これは、日本からの留学生も同じ。

そのため、今は就職先を金融からマスコミへ進路変更する学生さんが多いそうです。

しかし、そのマスコミも、経営不振などで四苦八苦状態。

いったいどうすればいいのか？という状態だそうです。

もちろん、アメリカだけでなく日本の就職活動でも同じですよね。。。

この話を聞いて、底なしの厳しさを感じると同時に、でも、もっと愛の気持ちをもてないかな？とも思いました。

私の知っている方で、一人でも多くの人に住宅ローンを組ませてあげたい、と日々奔走していた方がいます。

マイホームの夢をかなえてあげたい、と。

今の状況で、この仕事を続けられなくなっても、このような方はきっと、ほかの分野でも、愛の心を持って、仕事をされるんだろうな、と思います。

「その仕事が世のため人のためになるか？」

使い古された言葉ですが、昔の方々は、この言葉の中に、愛と奉仕の心こそ大事、という意味をこめていたのだと思います。

その仕事に愛の心を見出して人のために働けるか？

そういう気持ちを持てるなら、その人の仕事は天職になるのではないかな？と。

私が就職した約 20 年前は、メーカーのトップの方々は、まだこのような気持ちをお持ちだったように思います。

何が何でも工場を守る、という雰囲気がありましたから。でも今は。。

話が横道にそれてしまい、すみません。(笑)

我が家では、息子に興味のあることは何でもやってみるように、と言っています。息子は機械いじりが好きなようです。

最近は、小学生向けのロボット教室があちこちで開催されていますので、よく参加しています。

そこで、最近はさらに、興味のあることに愛の気持ちを持てるか？と言っています。(ちと難しいかもしれませんがー(^^;))

機械でもコンピューターでも、自分が興味を持ったことを仕事にしたい、と思うなら、それが本当に世のため人のためになるのか？

社会をより良くしたいと思う気持ちがなければ、身勝手な仕事になるんだよ！と言っています。

息子は、分かったような、分からないような、という感じでしょうが、(^^;)でも、私の迫力は伝わっているようです。(笑)

もし将来、これを学びたい！と心から望み、ワクワクできるものであれば、高校、大学、と有意義な勉強ができるかな、と思います。

もし、すでに、こういう仕事をしたい！と情熱を持てるものであれば、そのためにスキルを身に付ける必要があるれば、大学も大事ですし、内容によっては先に就職したり、専門学校などでスキルを身に付けるほうが必要かもしれませんね。

勉強でも仕事でも、そこに、世のため人のためになる、という、より大きな愛の奉仕の気持ちがあれば、きっと素晴らしい進路が見つかるかな、と…。

では、どうやってそれを見つけるか？

それがまさに、“ワクワク”かなと思うのです！

純粹にワクワクするとき、それが魂の望む道だから…。

心からワクワクするとき、そこには愛の気持ちがあるから…。

ただ、学校でこのようなことを教えてくれないので、子供達もつらいと思います。

将来どうしたらいいのか、みんなが暗中模索の状態。

でも、親子でこういう話ができればいいなあ、と思っています。

うちも、思春期に向けて、もっと対話を大事にしようと思います。(^^)

家庭で、このような話をして、親もそういう生き方を見せることができれば、子供達も心強いかな、と。

私もまだまだ暗中模索の状態。。

でも、“ワクワク”が導いてくれる道を進んでみたい。
親子で一緒に。

こんな感じで、日々すごしております。

.....

皆さんそれぞれ、素晴らしい信念と科学を持っており、

そして実践されていますね!!!

<<今>> とこれから、人々・地球・宇宙に最も重要なことは!?

ということが、やはり『KEY』であり、『GATE』であると思います。

それは。。。やはり、<<アセンション>> ですね!!!

(一部抜粋)

∞LOVE&LIGHT

NMCAA, Ai

.....

RoseMary でございます。

大人たちは、色々な恐れを抱いています。
昨年後半以来、加速していますよね?!

でも、子ども達はどうでしょうか?
少なくとも、我が子達も含めて、わたくしが関わっている子ども達は、未来に対して
の恐れを抱いているようには感じません。

要は、どこにチャンネルを合わせるか?なのだと思います。
光に合わせるか
カオスに合わせるか…。
そして、それは選択出来ることです。
それなら、わたくしは光を選びたい!!

Every cloud has a silver lining.
どんなに黒い雲が立ち込めていても、その上には太陽がいつも輝いています。

不思議なことに、わたくしは、将来に不安を感じてはいません。
子ども達の未来は、絶対に明るい(^_-)-☆

特にこの暮れから加速度的に不安が安心感に変わっています。

何故かしら？と考えると
それは、外側ではなく、内側を見ているからだ。

また、「中今」に生きているということもあるでしょう。

そして、子ども達が恐れを抱いていない大きな理由は、人生を愛しているから。

正直申し上げて、今の学校に、この手のことはあまり期待出来ません。

(中略)

ただ、その学校をサポートしようという情熱をもった NPO (わたくしもある NPO の理事でございます) はじめ、大人たちが積極的に関わり始めていますので、そちらからのアプローチになるでしょう。

(中略)

家庭が基本！

で、言葉を遣ったコミュニケーションはもとより、エネルギーを通してのコミュニケーションがとれたらもっと素敵なのでは？！

それには、アセンションあるのみ！

自らが光となり、光に向かって歩いていきましょう、共に！！
子ども達の為にも♪

Love with gratitude,

Rose Mary

.....

Rose Mary さんの

同感ですね、確かに子供は恐れを抱いていないかも・・・

(愛の中で育っている子は特に)

子供は遊びの天才！

それを、親の過去の失敗やマスコミによって焦って、

”ワクワク”

摘み取ってしまうことこそ恐れなくてはいけないと感じています。

アミでは”愛の指数”が一つのバロメーターになっているように、

地球も成績や学歴、職業などで判断すること、

他と競い合うことなどをそろそろ変えていきたいものですね。

すべてのかわいい子供達の未来の為に…

子供達の純粋な笑顔がいつまでも続くように…

(エンジェル・ウイングさん)

.....

既に変わりつつはありますよね。

不登校、フリーター、ADHD などなど、子ども達が先にサインを出して、わたくし達大人に教えてくれていますもの。

大人たちは、変わることを余儀なくされています。

不登校のお子さんを持つママからご相談を受けることがある度に

「あの学校の中で、毎日過ごせる方がおかしい！」

「不登校くらいでちょうどいい」と豪語しております。

我が家では、「無理して行かなくていいよ」と申しますが

そういう親の子に限って、学校大好き！なのでした♪

Love with gratitude,

Rose Mary

.....

こんにちは！Miracle です。

私も中2と小5の娘二人の母！！

(中略)

みなさんのお話、全く同感いたします。

(中略)

就職先も、今まで人気であった業界がそのままとはいかないと思います。
変化に合わせて必要なやるべきことが生まれてくる、と。。！？
人々が生かされる新しい場や環境が、生まれてくる、と！！

一つの表れは、地球の環境を左右する農に対するもの。
田舎の JA では、今まで人を募集してもなかなか集まらなかったそうです。
が、このリストラの嵐の中、若い人たちからの問い合わせも増えてるそうです。
過疎化で誰も使わない田畑も、日本はたくさんあるようですし。。

価値観を変え、視線を変えれば、光への道が見つかる..と信じます。
独占ではなく、分かち合い。
物質ではなく、愛の繋がり。

人は自分のやるべきことを決めて、この地に生まれてくる。
ワクワクをたどっていけば、必ずそこにたどり着く。

一人一人が自分のワクワクを実現すれば、
すべてが繋がる調和した世界が生まれる。
宇宙が調和しているように！

子供たちに不安が無いのは、今を生きていることと、
深い部分で明るい未来が来ることを知っているのでは..とも、思います。

いつも「ポジティブ」にフォーカスする！！
こんな時だからこそ、とっても大事！！ですね。

そんな夜明け前の今に対する認識を、私たちがしっかり持って、
様々なことを考え、みんなで創造していけたら..と、思います。

さて、教育のこと…！！！？？？

アセンションの大きな節目、2012年頃までには、
教育の環境も良くなっている・・と、勝手に期待していた私です。
どうにかなっているだろ～～と、他人任せな、無責任な感覚で。
ですが、今生きている地球のみんなで創っていかなければならないのですね・・。

(中略)

記憶するだけの勉強なんて・・とっていましたが、
ただ、サイエンスする力はとっても大切であることがわかり、
様々な視点で考える力や観察力、自分の考えを構築する力、
・・など、思考力と創造性、そんなことも大事だと痛感しました。

一つだけ子供に一貫して言ってきたことがあります。

それは、絶対人の悪口を言わない！！です。

どんな人にもいろんな面があるし、変化もしてくる。
何か悪いことをした子がいても、それをしてしまうまでには、
第三者には計り知れないいろんな背景があること。
だから、簡単に判断しないように、と。

長女は私よりもとっても人を受け入れる器が大きいです。
優しい子です。
一般的にいじめられやすい子供さんとも、その子の良さをしっかり見て、
仲良く遊んでいます。
(もちろん、苦手な人はいるようですが。)
そのことは、私の心をいつも感動させてくれます。

普通の生活の中でも出会うすべての人のどこにチャンネルを合わせるか・・で、
その人から受ける情報は違ってくると思います。
最初に、「すべての人の良い面、光の面に意識を合わせる！」と設定すると、
良い面が目、心に飛び込んできます。

いつも良いこと、光、愛のみを受信するアンテナを、張っておきたいものですね。

Miracle

.....

ひふみです。

私は昨年5月まで学習塾を運営していました。

結婚の為、塾は一旦閉じ、現在は主婦の傍ら塾の講師をやっています。

「未来の学校をつくる」のが自分のミッションなので

日々塾で子供たちに接しながら「未来の教育」についていつも考えています。

子供(生徒)たちと接する時、私はいつも

「子供たちのハイアーセルフを信じる」ことを意識しています。

(もちろん、子供だけでなくすべての人に対して…ですが^^)

誰にでも、繋がりや強弱は別としてハイアーセルフがいて

時間軸と人生計画を立てた上で、地球に生まれてきていますよね。

「子供たち」というのは、地上で今その時間軸に座標をとっている

子供だけで、本来はみんな存在としては大人なわけで。

受験だとか義務教育だとか、今後それは変わっていくでしょうが

今の時間軸には、まだスタンダードとして存在しています。

そして子供たちが、それを自分の人生と接点を持つように設定しているなら、

そのことをハイアーセルフは歓迎してるということだと思います。

例を挙げますと、まだ受験という制度が普通に残っている今年に

受験生であるという人生の設定をしているのなら、

受験で何かを得たり、体験したり、そういったことをしようと

計画してきているということですね^^

なので、子供たち本人はシンプルに、

ただ思いっきりぶつかったら良いのだと思います^^

そしてそんな子供たちに接する私たちも、

家族として、先生として、友達として…等々

立ち位置はさまざまでしょうが、自分の信じた通りに

伝えたり、ともに行動したり、ただそれだけで良いと思います。

合格不合格という小さな視点ではなくて、

それとどんな風に対峙してどんな体験とするのか、

そういった部分を大切に出来たら良いですね^^
中には不合格こそがその時の最高のギフトとなる生徒もいますし。

それと、もうひとつ。
今どんどん古いものが壊れて新しいものが生まれてきていると
感じていますが、職業などもこの先ずいぶん変わると思います。
ですが、本質といいますか、「こういうことをしたい」という
気持ち的なもの、自分の TOP&CORE とも言うべきものは
どんな時代、どんな世の中でも何がしかの形を伴って
仕事として奉仕が出来るようになっているのだと思います。

ですので、「大学へ行って企業へ就職して…」という事を伝えるより、
「自分はどんな事をして宇宙に貢献しようかと決めてきたのか？」
という本質の部分を思い出せるようサポートをしたり、
子供たちが元々持っている数多の才能・可能性を引き出すサポートをする、
というのが教育の重要な側面であると思っています。
そこにたどり着いたら、勉強云々関係なくなっちゃうんですね。
ただ、宇宙への奉仕のために必要なことを吸収していく形になりますから。

「教育はこれからどうなるのだろう？」

という一人一人からの問いに対して、それぞれの答えがあり、
それがこれからの教育を作っていく礎になると思います^^
問いあるところに答えあり、ですね。

ひふみでした^^

.....

エンジェルウイングです。

実は私自身、インディゴやクリスタルの走りかと思うくらい、
学校やこの社会は苦手でした。
そんな私だからこそ、未来の子供達には、
一定の価値観の為に自分を殺すことなく、
一人ひとりの個性を大切にあげられたらと思います。

愛しい世界中の子供達の未来が愛と光で満たされますように…

.....
Miracle です！！

基本的には(みなさま)同じ価値観を持っている！！ように感じますが、
いかがでしょう？

そして、みなさんそれぞれ、ちょっと視点や角度が違った見方をしていっしょるので、

こちらも視野や捉え方が広がり、とても参考になります！！
そして、腑に落ちていきます！！

(中略)

昨日瞑想していて大きく脳裏に浮かんだ言葉は、
「信頼」でした！
その言葉が浮かんだ次の瞬間、ハートから強い光がきらめきました！！

まだ明確ではない今とこれからですが、子ども自身の「光」を信頼しきること！！
やはりそれに尽きるのでしょうか。

そしてもちろん、自分自身を「信頼」しきること！！
なのでしょうね。

「信頼」しきって、ワクワクに向かえば..、愛と光の調和しかない！！
そんな気がします。

.....
KEN です。

一昔前までは、良い大学に入って、大企業に就職することが
合言葉のように言われていましたが、それも崩壊している

ように思います。

Sarena さんもおっしゃっているように、給料が良いからという理由で、金融業界に就職しようと勉強していた人たちが、就職できないということは、今まで勉強してきたことがなんだったのかという人もいると思います。

そうならないための一つの考えとして、外部的な要因に左右されるようなことはしないということです。

つまり、偏差値が高いから、給料が良いから、安定しているからという理由で、学校や企業を選ぶのではなく、自分がやりたいことを考え、それに沿ったものを選ぶようにするということです。

(恋愛で、好きでもないのに、外部的魅力に引かれるんですけど、結局はうまくいかないというのと同じです(笑))

なぜ、それらがうまくいかないのかというと、自分の望むこと、好きなことをせず、それを選択した方が周りから良く見られるということ優先しているからです。
(自分のワクワクすることを優先していない!!)

なので、2012 年以降の教育を予想する必要はなく、お子さんが選択しようとしていることが、本当に本人が望んでいること、したいことなのかを見極めてあげ、心からやりたい思っているようであれば、できるだけその意を汲んであげるようにすれば良いと思います。
(間違っても親の価値観を押し付けないで下さい…)

ひるがえって、これらは私達にも言えることで、今、自分のしていることが、本当に自分のやりたいことなのかということを確認し、そうでないようであれば、少しずつで良いので、やりたいことにシフトして行ければ良いと思います。

それが、ワクワクを増やすことに繋がると思うので。